

事 業 報 告 書

| | | | | | | | | | |
|---------------------|---|-----|------|-----------|-----|---------------------|------|---------------------|-----|
| 1 支 援 团 体 名 | ななせ交流会 | | | | | | | | |
| 2 事 業 名 称 | 川といっしょに in のつはる「ダムのある里づくり」 | | | | | | | | |
| 3 実 施 日 時 | 令和元年4月～令和2年3月 | | | | | | | | |
| 4 実 施 場 所 | 七瀬川流域・ななせダム周辺 | | | | | | | | |
| 5 事業目的、内容及びその効果 | <p>(事業実施状況・内容)</p> <p>毎月の定例会開催で活動の確認を協議している。</p> <p>毎月の河川清掃、安心安全な水辺空間の河川敷整備を全員で取り組んだ。</p> <p>7月に「川遊び体験&魚のつかみ取り体験」を企画したが、2度も台風のため2回延期したが3度目の当日は川の増水の為、室内で七瀬川の生き物等の勉強会に変更した。ストーンアート教室開催は地区の産業祭、隣の地区の小学校の親子P・T・Aの要請があり参加、七瀬川、ななせダムのP・Rの機会とした。期待されている花火大会は協賛企業に呼びかけてことしも盛大にて開催することが出来た。ダム工事もほぼ終わり植樹出来る場所の提供があり、地域に呼びかけて参加を得られた。研修は九州の他の団体の活動を会員で共有することが出来た。ダムツアーのガイドも実施できた。</p> | | | | | | | | |
| 6 参 加 内 訳 | <p>(事業実施効果)</p> <p>河川清掃については、始めた頃から比べるとずいぶん少なくなったが台風の後は袋が一杯になった。「川遊び」は天候の為、順延に2回もなったけれど次年度の開催に期待された。父親参加が増した。</p> <p>ストーンアート教室は隣の地区に清流七瀬川の存在を知ってもらう機会になった。ダムツアーガイドも全員で出来るように研修を積むことにした。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">総人数</td> <td style="width: 85%;">600名</td> </tr> <tr> <td>(1) 主催者参加</td> <td>40名</td> </tr> <tr> <td>(2) 日本人参加 ((1) を除く)</td> <td>450名</td> </tr> <tr> <td>(3) 外国人参加 ((1) を除く)</td> <td>10名</td> </tr> </table> | 総人数 | 600名 | (1) 主催者参加 | 40名 | (2) 日本人参加 ((1) を除く) | 450名 | (3) 外国人参加 ((1) を除く) | 10名 |
| 総人数 | 600名 | | | | | | | | |
| (1) 主催者参加 | 40名 | | | | | | | | |
| (2) 日本人参加 ((1) を除く) | 450名 | | | | | | | | |
| (3) 外国人参加 ((1) を除く) | 10名 | | | | | | | | |
| 7 今 後 の 方 針 | <p>河川清掃、河川敷の整備やダムの存在を住民には再認識してもらい、特に子供達に七瀬川の自然環境の保全をもっと啓発したい。</p> <p>ダムを地域の活性剤とする為の企画を積極的に進めたい。</p> <p>会員のスキルアップと次世代の会員の入会を呼びかけたい。ななせ館の撤去で拠点をどこにと</p> | | | | | | | | |

ビオトープ草刈り



七瀬川上下流域 10ヶ所の水質検査



このダムは・・・ダムガイド



ようこそ、ななせダムに



ダムキャラクター 手作ロック君も応援(研修)



早く花をさかせて

